

昇太郎ニュース: Vol.005

エレベーター救命ボックス“昇太郎”の販売は、徐々にではありますが進展してきております。体制作りのため3月から、弊社関係会社のエスアールシー (SRC) 社と共同で販売サポートすることになりました。

販売は弊社、販売サポートと出荷は SRC 社の体制になります。引き続きお引き立ていただければ幸いです。

昇太郎の展示

昇太郎の展示ですが、SRC 本社にも展示用に昇太郎、昇太郎ワイドを設置しました。昇太郎の設置状態をご覧になりたい場合は、恵比寿駅近くのビルでお見せできます。

株式会社エスアールシー本社 (JR 五反田駅徒歩3分)

URL: <http://www.src-corp.co.jp/content/contents/map.html>

昇太郎設置状況

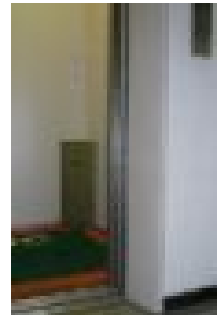
渋谷区の山手線沿いの7階建て商業ビルに、2008年5月から昇太郎を設置してあります。このビルは雑居ビルで、隣はアミューズメント学院ですので部外者の立ち入りも多く有ります。使用テストと、備蓄品の盗難を含めて設置しています。偶にアンケートをお願いしています。

質問: 備蓄品の盗難はありましたか?

回答: 今の所事故はない。(マンションオーナーが、一番気にされる点です)

質問: レンタルマットの取替えは、スムーズにいらっていますか?

回答: 当初レンタル業者の方が戸惑ったが、現在は問題ない。昇太郎にゲタを付ける必要はなさそうです。また、週に何度かは“これは何か”と聞かれるそうです。これから設置場所を増やしていきます。



地図にみる関東大震災



仕事柄、地震の情報は良く見えています。いま「地図にみる関東大震災」を読んでいます。左の写真は、千葉県館山市の隆起です。1703年元禄地震、1923年関東地震で隆起したのですが、地震のパワーには、本当に驚かされます。

元禄地震の様な大規模な地震の再来間隔は、平均すると約400年と推定されています。しかし、関東地震程度の地震は、この400年の間に数回の再来が考えられます。関東地震から85年、地震対策は必要度が増してきています。

この本には、参謀本部陸地測量部の未公開資料も紹介されています。次回から5回に渡って、概要を紹介します。

1、測量がとらえた関東地震、2、震災と救急対応、3、震災地応急測図原図と土砂災害、4、震災の記録を後世へ、5、地震災害の軽減をめざして。

以上